

特に問題となるカメムシ類



アカヒゲホソミドリカスミカメ

- ・県全域の主要種
- ・卵で越冬し、年4~5回発生する



アカスジカスミカメ

- ・近年、県内で発生が増加
- ・これまで発生が見られなかった地域でも本種による被害が確認されている
- ・水田雑草のホタルイ(穂)を好む

両種ともに、畦畔の雑草で増殖し、イネの出穂後に水田へ侵入する